

学校自己評価報告書

学校自己評価について

<教育理念>

整備士教育を通して 自動車産業の発展と 車社会の安全に貢献する

<教育方針>

人格を形成し 技術と人間性を兼ね備えた社会人を育てる

<教育スローガン>

プロ意識をもち 時代に即応した技術の習得

整備士国家試験 100%合格

卒業時における 100%就職

本校では上記「教育理念」「教育方針」「教育スローガン」のもと学校運営、生徒の教育に日々努めております。

また、文部科学省「専修学校における学校評価ガイドライン」を基とした学校自己評価に毎年取り組みを行い、現状の把握及び今後の課題改善に取り組み、実施しております。

<平成30度学校自己評価>

●学校自己評価委員会

委員長 校長

委員 校長代理、副校長2名、教頭2名

●対象期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

●実施方法

- ・学校自己評価委員会を中心に職員全員による評価を実施。
- ・評価項目は「専修学校における学校評価ガイドライン」を基とする項目で実施。
- ・評価は年1回年度末に実施。
- ・結果の公表はこれまで文書による通知を行ってきたが、平成30年度分よりホームページに掲載する。

下記は平成30年度学校自己評価の結果です

学校評価結果

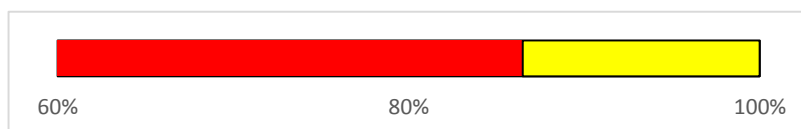
4 : 適切	3 : ほぼ適切	
2 : やや不適切	1 : 不適切	0 : わからない

職員評価

項目 1 教育理念・目標

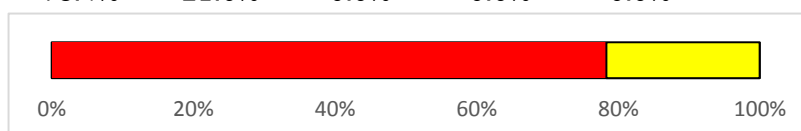
学校の理念・目標・育成人材像は定められているか。

4	3	2	1	0
86.5%	13.5%	0.0%	0.0%	0.0%



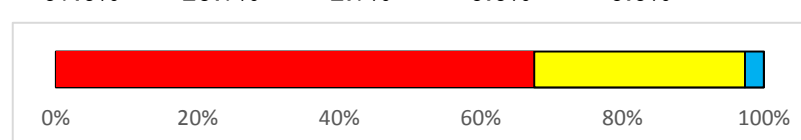
学校における職業教育の特色が示されているか。

4	3	2	1	0
78.4%	21.6%	0.0%	0.0%	0.0%



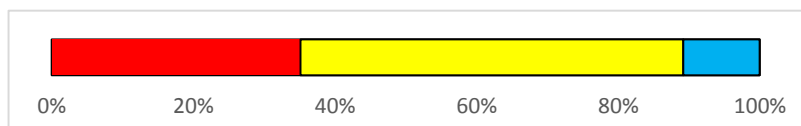
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか

4	3	2	1	0
67.6%	29.7%	2.7%	0.0%	0.0%



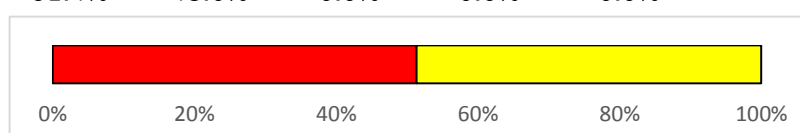
学校の理念・自的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか

4	3	2	1	0
35.1%	54.1%	10.8%	0.0%	0.0%



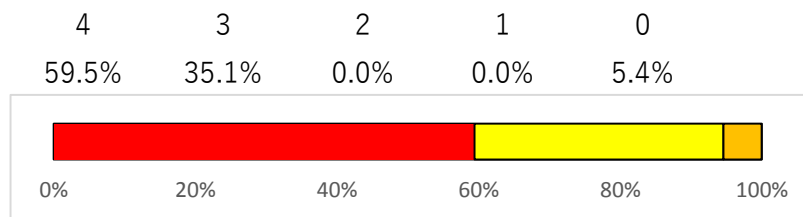
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか

4	3	2	1	0
51.4%	48.6%	0.0%	0.0%	0.0%

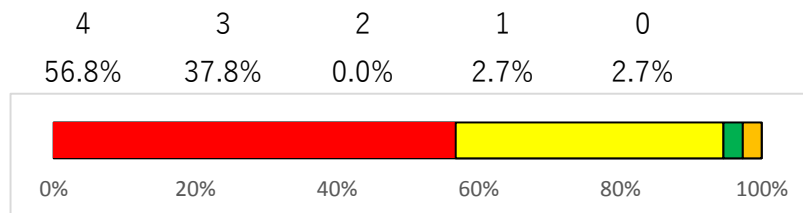


項目 2 学校運営

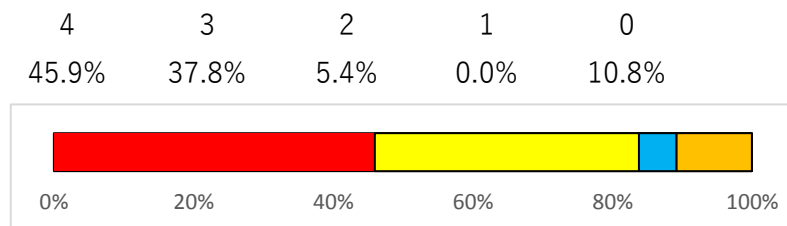
目的などに沿った運営方針が策定されているか。



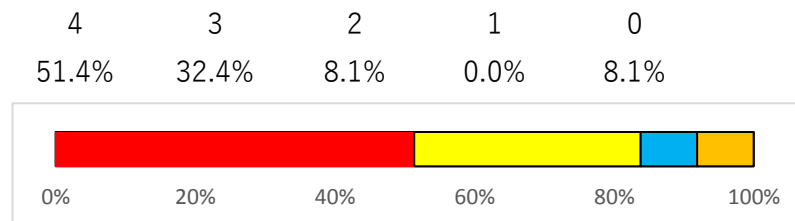
運営方針に沿った事業計画が策定されているか



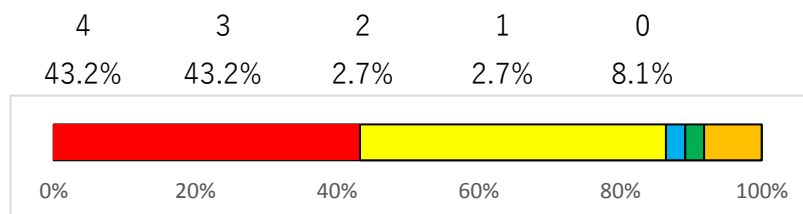
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、
有効に機能しているか



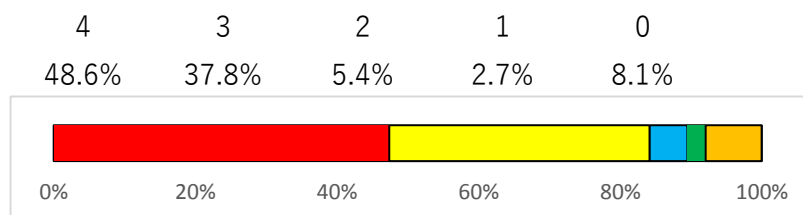
人事、給与に関する規程等は整備されているか



教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか

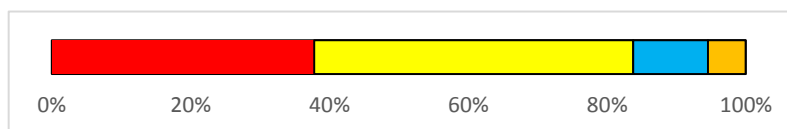


業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか



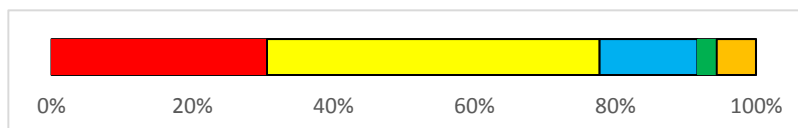
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか

4	3	2	1	0
37.8%	45.9%	10.8%	0.0%	5.4%



情報システム化等による業務の効率化が図られているか

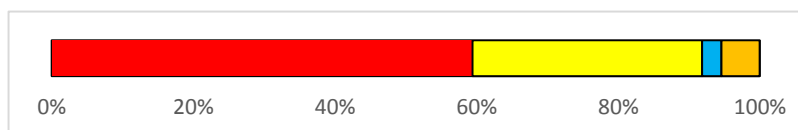
4	3	2	1	0
29.7%	45.9%	13.5%	2.7%	5.4%



項目 3 教育活動

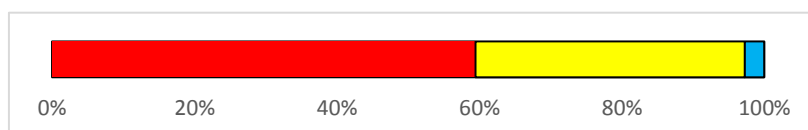
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか

4	3	2	1	0
59.5%	32.4%	2.7%	0.0%	5.4%



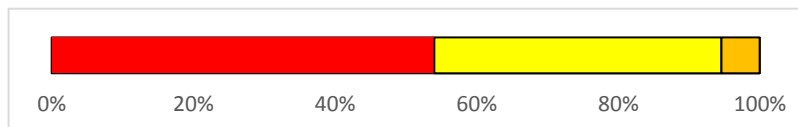
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか

4	3	2	1	0
59.5%	37.8%	2.7%	0.0%	0.0%



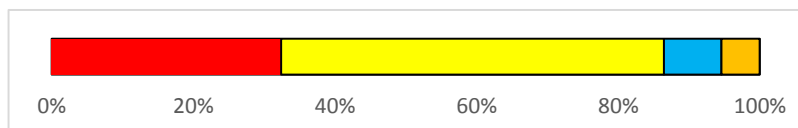
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか

4	3	2	1	0
54.1%	40.5%	0.0%	0.0%	5.4%

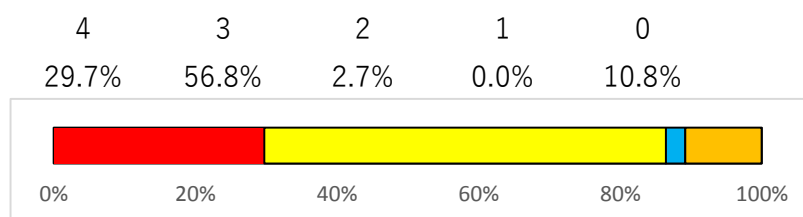


キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか

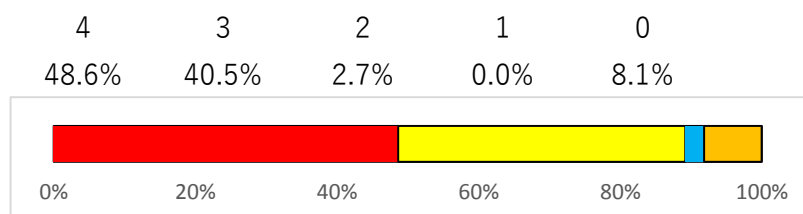
4	3	2	1	0
32.4%	54.1%	8.1%	0.0%	5.4%



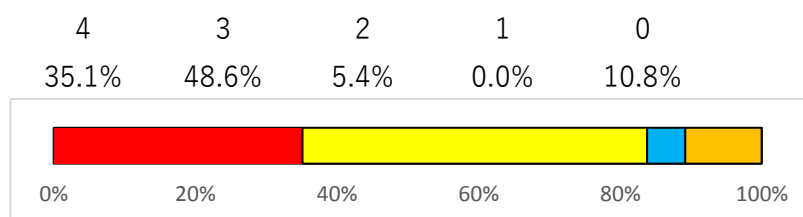
関連分野の企集・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか



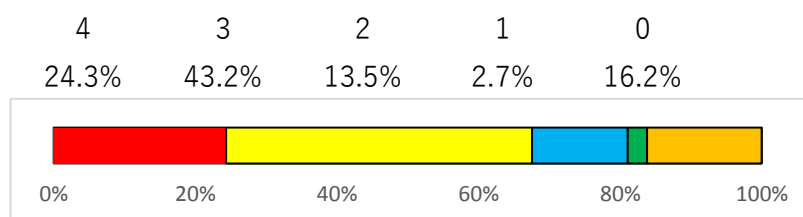
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか



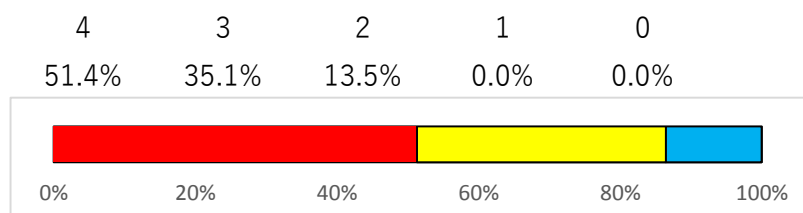
授業評価の実施・評価体制はあるか



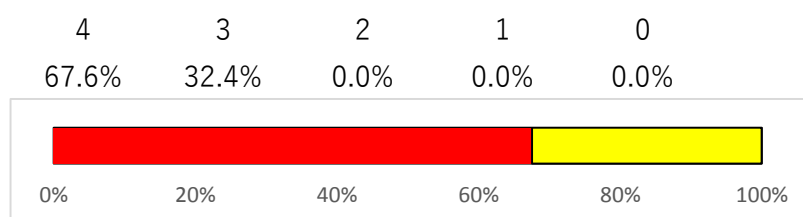
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか



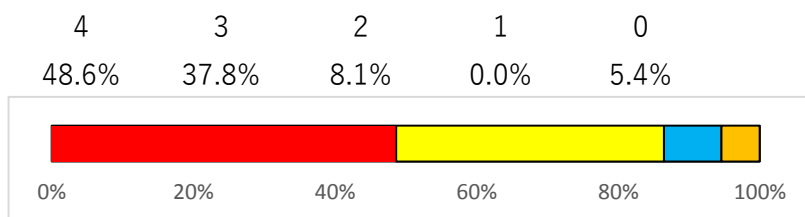
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか



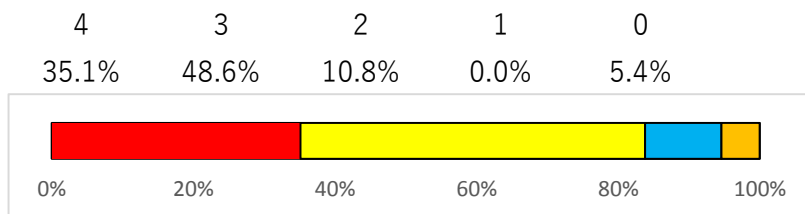
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか



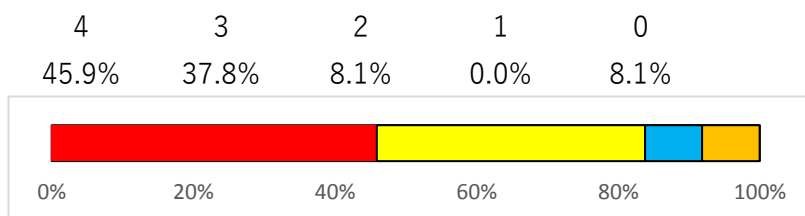
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか



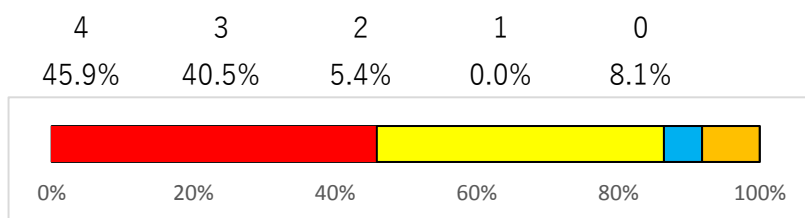
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか



関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか

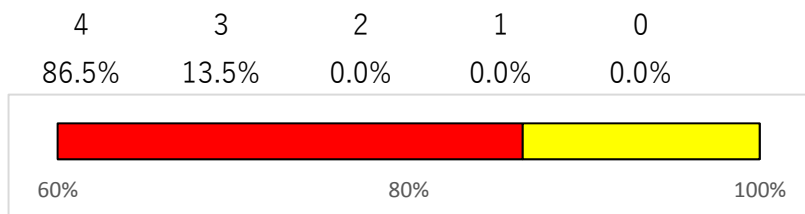


職員の能力開発のための研修等が行われているか

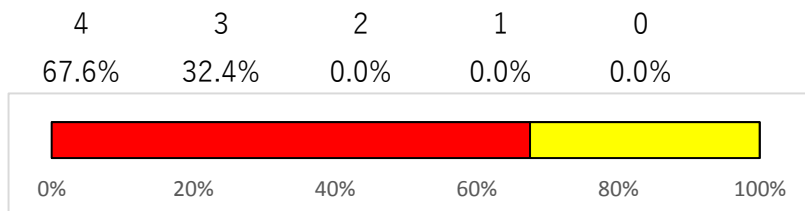


項目 4 学修成果

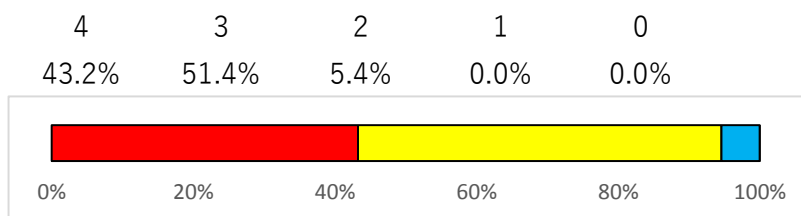
就職率の向上が図られているか



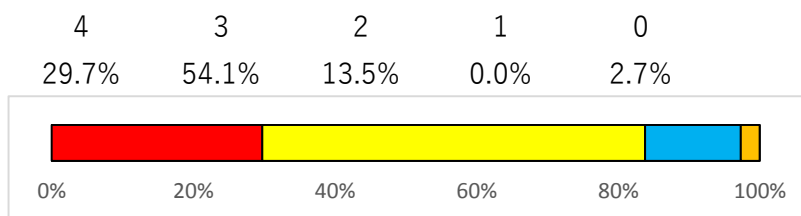
資格取得率の向上が図られているか



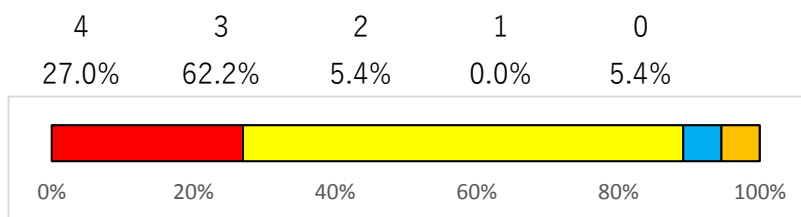
退学率の低減が図られているか



卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

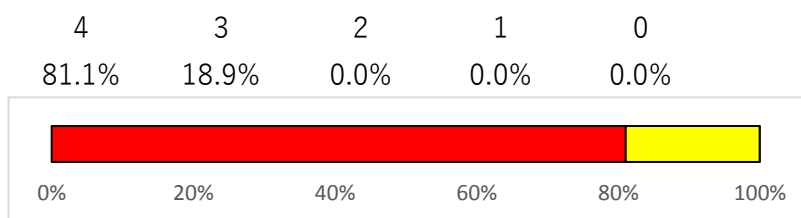


卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用しているか

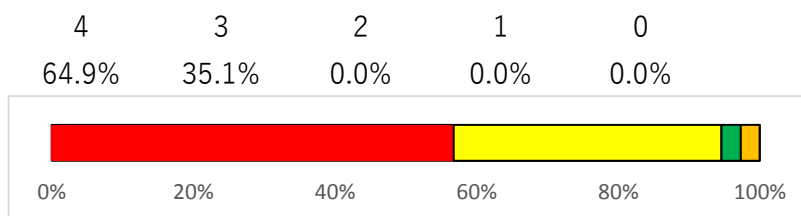


項目 5 学生支援

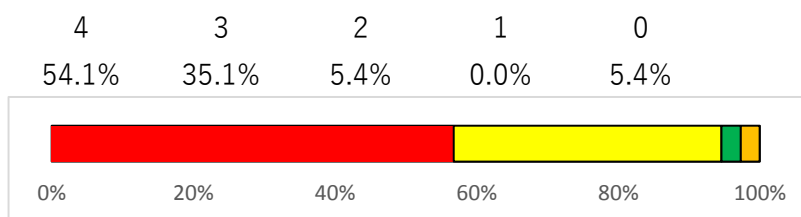
進路・就職に関する支援体制が整備されているか



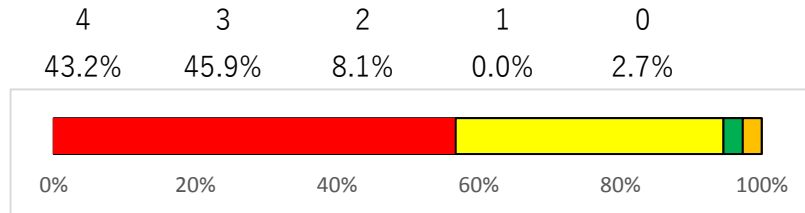
学生相談に関する体制は整備されているか



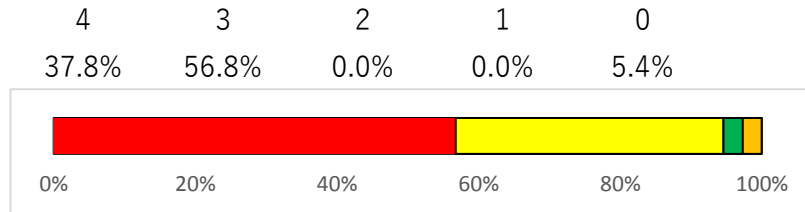
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか



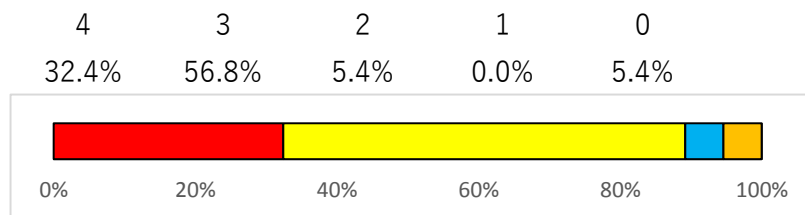
学生の健康管理を担う組織体制はあるか



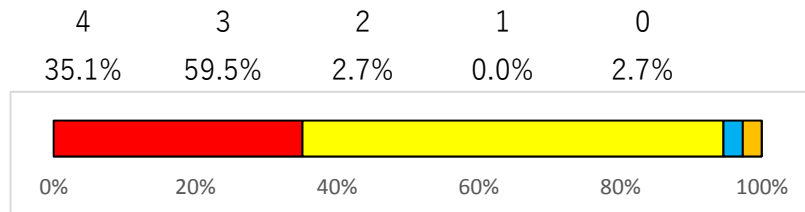
課外活動に対する支援体制は整備されているか



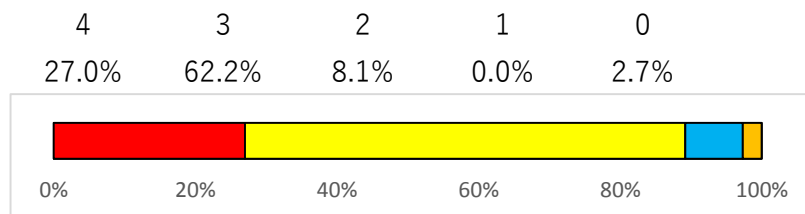
学生の生活環境への支援は行われているか



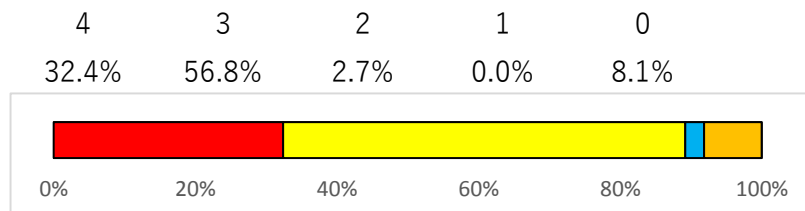
保護者と適切に連携しているか



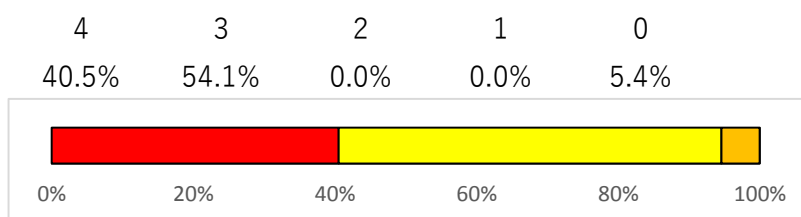
卒業生への支援体制はあるか



社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか

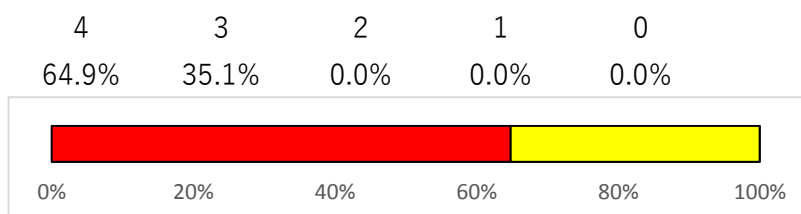


高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか

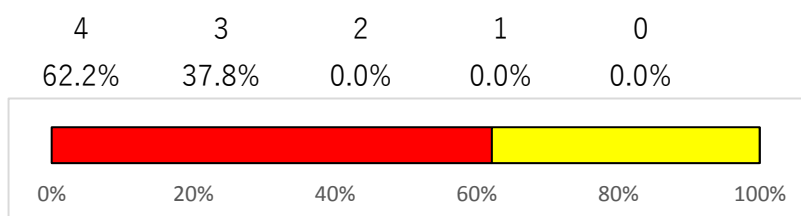


項目 6 教育環境

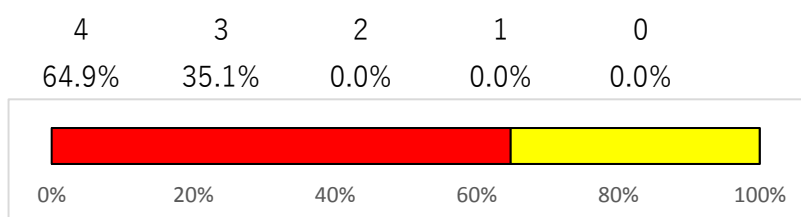
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか



学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか

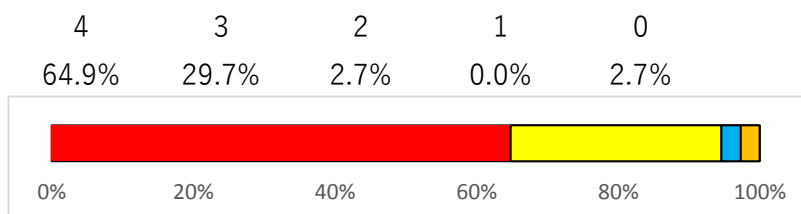


防災に対する体制は整備されているか

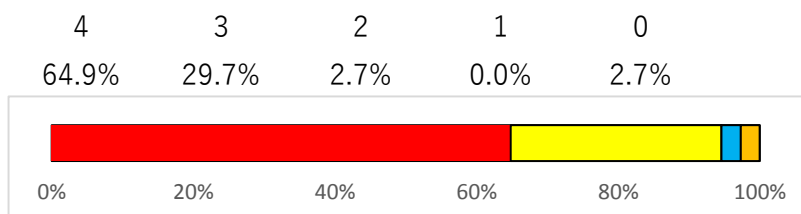


項目 7 学生の受入れ募集

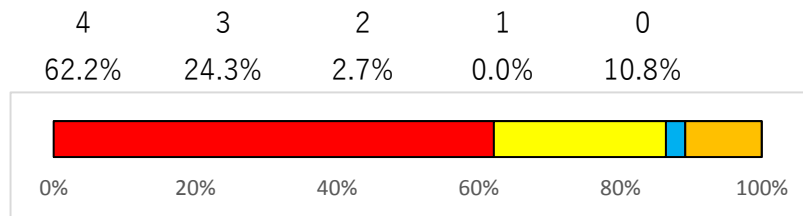
学生募集活動は、適正に行われているか



学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか

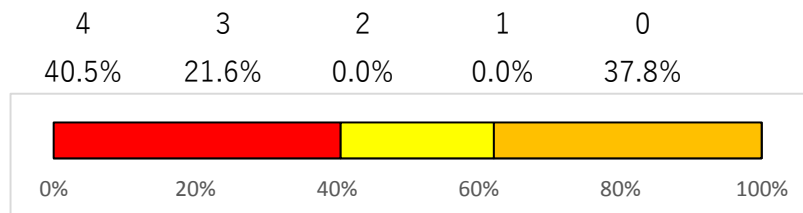


学納金は妥当なものとなっているか

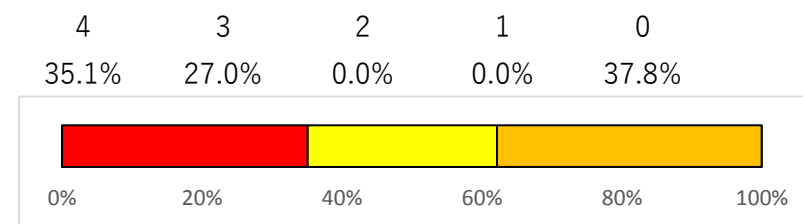


項目 8 財務

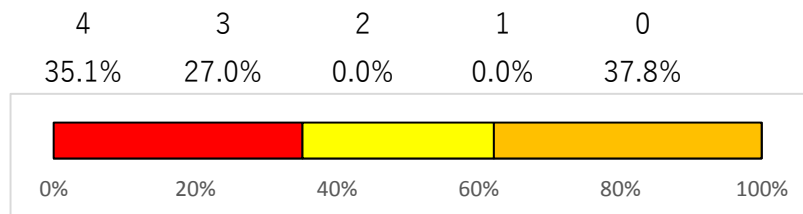
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか



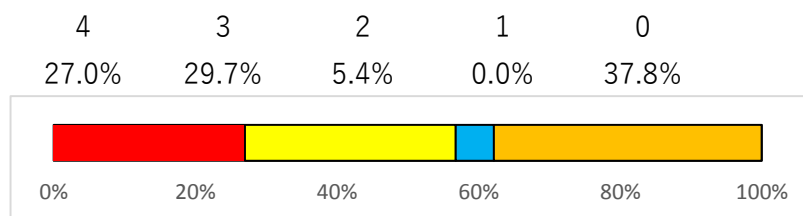
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか



財務について会計監査が適正に行われているか

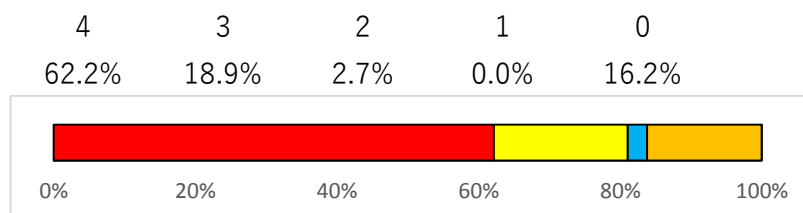


財務情報公開の体制整備はできているか

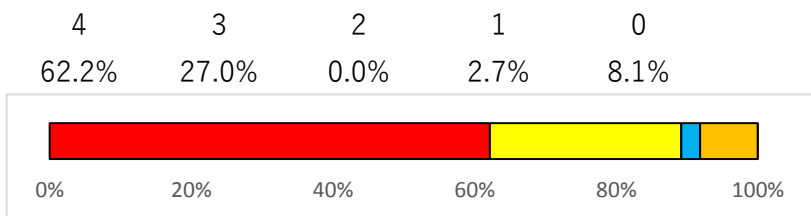


項目 9 法令等の遵守

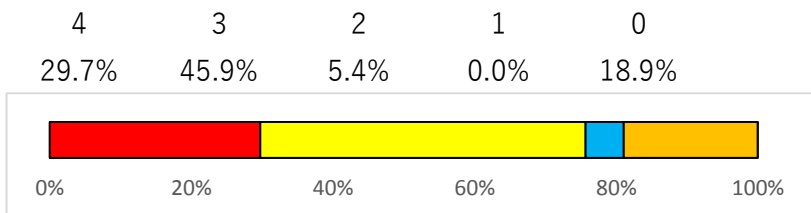
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか



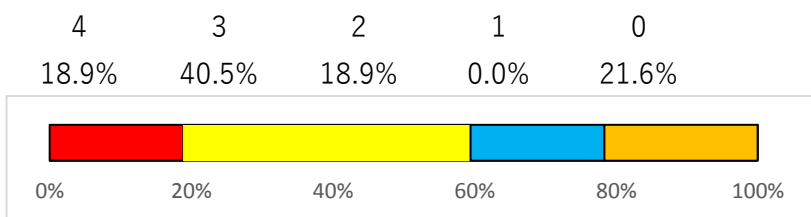
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか



自己評価の実施と問題点の改善を行っているか

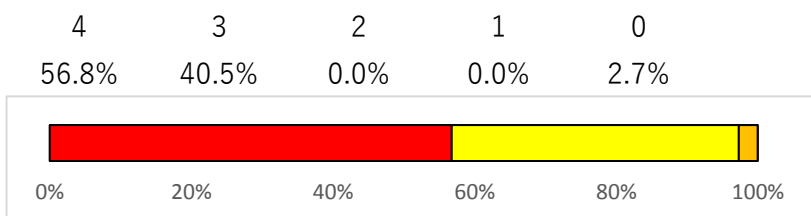


自己評価結果を公開しているか

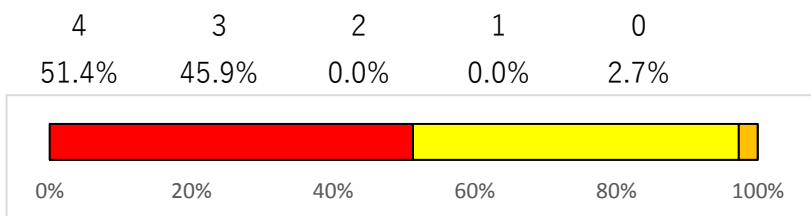


項目 10 社会貢献・地域貢献

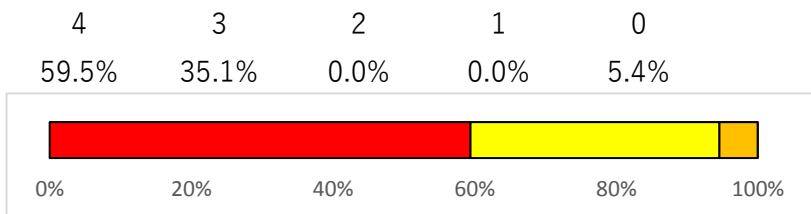
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか



学生のボランティア活動を奨励、支援しているか

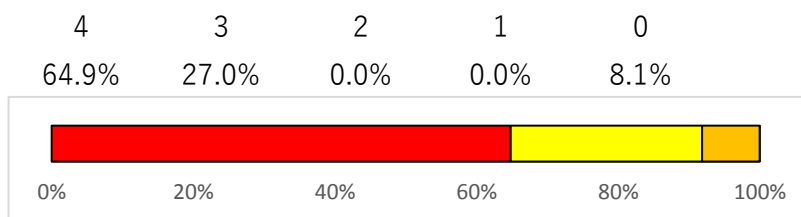


地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか

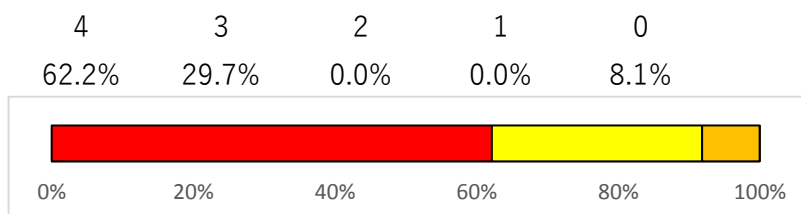


項目 1 1 国際交流（必要に応じて）

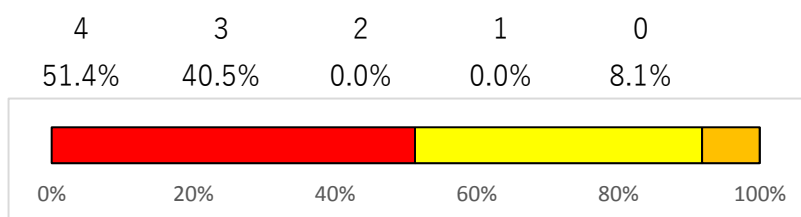
留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか



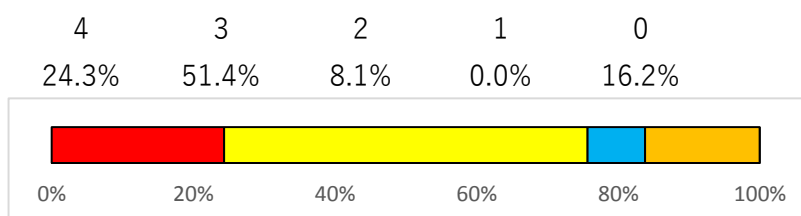
留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか



留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか



学習成果が国内外で評価される取組を行っているか



平成30年度学校自己評価に対する現状及び課題と今後の取り組み

1. 教育理念・目標

・現状及び課題

学校の理念・目標・方針については、創立時の精神を受け継ぎ、時代業界ニーズに合った人材育成に育むための教育目標を企て学校運営を行っている。又、本校のあるべき姿、学生の社会人像を基に重点方針の計画を企て、職員の意識向上と併せ学生便覧に記載することで周知を行っていく。

・今後の取り組み

学校の方針は統一されており、教職員による方向付のもと実施している。結果として錯誤した行動を防止するためにも定期的に部長会を開催、情報収集を行いながら社会人として豊かな感性を備えた教育の質向上に取り組んでいく。

2. 学校運営

・現状及び課題

学校運営に関する人事、規定等組織の整備は整っており実施されている。又年度方針を定め職員に周知徹底を図っている。運用面に於いても中間評価による進捗状況のチェックを行い、相互的に研鑽しながら実行している。

・今後の取り組み

意思決定機能は組織上明確となっているが、運用面に於いてコミュニケーション不足で一部支障を来たすことがあり、職員の意識モラル向上に努める必要があることから研修会等を実施し、情報の共有及び意思・行動の統制を図っている。

3. 教育活動

・現状及び課題

規程に於いて教育課程を編成実行している。育成人材像近づくよう教育活動を展開している。又、企業・業界団体と連携し実施しており、良好と判断。成績評価基準についても学校側の主導で明確に定めて学生も承知徹底している。

・今後の取り組み

指定基準に基づいたカリキュラム編成で行っていますが、そのなか企業の求める人材像との乖離がないよう運用していく必要がある。職員のスキルアップと併せキャリアアップの構築に取り組んでいる。

4. 学修成果

・現状及び課題

年々企業の求める人材像の変化に、進路指導部担当者と協調し対応している。そのなか企画部を新設、整備資格と併せ、多種項目の資格取得に取り組んでおり、企業の求める人材像に近づけ成果を挙げている。退学率低減に関して担任窓口となり、その事案ごとサポートを上席と一緒にしており、低減に努めている。

- ・今後の取り組み

退学者低減に関して金銭問題・進路変更、又人間関係等様々な要素があり、入学後兆候に気付いた時点早いうちの指導で改善することが多く、日常の気配り、出席指標に基づく報告、ヒアリングを継続実施していくことが肝要である。

5. 学生支援

- ・現状及び課題

就職斡旋、企業情報収集による求人先開拓を基に学生の要望に応えている。経済問題については一部表面化されない部分があるものの学校規定・学校支援機構等の制度で有効に機能していると判断している。又生活環境面については、学生寮は完備されている。他に個別生活者の把握、卒業生への支援活動については満足するまでは至らず、改善をしていく。

- ・今後の取り組み

支援体制は整っており良好と判断していますが、生活環境での対応に、保護者との連携に一部欠如することが見られることがあり、今後学級・保護者と一層の協調が必要であり取り組んでいく。

6. 教育環境

- ・現状及び課題

養成施設基準は達しており、社会ニーズに沿った設備を備えている。又インターンシップ活動は企業連携のもと実施、成果を挙げており、教育環境は充実していると判断している。災害等対策は定期訓練を継続的に行っており、これからも色々な想定事項を取り入れ継続実施していく。

- ・今後の取り組み

今後整備技術の変革が進むにつれ、相応の教育設備が必要とされ対応してますが費用増加が懸念されることから、中・長期計画での設備充実、又学生定員の充足見直し等の検討を進めていく必要がある。

7. 学生の受け入れ状況

・現状及び課題

業界の発展と車社会に貢献すべき人材像を描き、広報活動を通し募集活動を行っている。評価として定員に近づく学生入学は満たしており、更に企業推薦制度を活用するなど努力に努めていますが限界があり、大きな課題であり、専門学校の重要性を探求し理解を得、活動を続けていく。

・今後の取り組み

社会的需要は高いものの、整備士指向の減少、少子化現象等専門大学校だけの改善だけでは結論に至らず、一方留学生の入学希望者が増加傾向にあり、多面的対応が必要となってきた。資格取得、就職先の間口拡大等に取り組んでいく。

8. 財務

・現状及び課題

本校の財務状況は規程に基づき理事、評議員会での予算、実績、評価と次年度予算の承認を得て実施されている。又公認会計士による監査が行われ適正表明もあり、有効かつ妥当と判断する。

・今後の取り組み

今後、18歳人口の減少が加速していくことが予測されていることから、予算制度の向上及び縮小政策等を視野に入れた対応を行っていく必要がある。

9. 法令等の遵守

・現状及び課題

法令、許認可提出等、定められていることが適正に遵守されている。個人情報、特にパソコンの取り扱いについて名・パスワードを設定実施している。併せて教職員への啓発活動を行っている。自己評価についても教職員、学生、保護者へのアンケートを踏まえ、学校関係者による検証を行っている。

- ・今後の取り組み

法令、専門学校設置基準等については教職員への周知に図っており、継続していく。個人情報保護規程対応は学生及び校外者の職員室入室制限、パソコンのLAN接続には特に注意を払っていく。自己採点、評価についても評価要領の見直し等を行いながら継続実施していく。

10. 社会貢献・地域貢献

- ・現状及び課題

学校の施設貸出等は業界・地域活動、講習会等の申し出には積極的に貸出しを行っている。中学生の職場体験は隣県も含めて毎年多く、全て引き受けており、低年齢層への興味喚起の一因と考え実施している。又本校学生主体となり地域住民との関わり合い重視からも、近隣地域の清掃活動や東日本大震災後海岸被災地の植林・植栽・清掃活動を行っている。

- ・今後の取り組み

施設利用や企業への講習、体験学習会等が増加傾向にあり、教員の負担、スケジュール等全てを充足するまでには至っていない。今後も容量を検討しながら取り組んでいく。

11. 国際交流

- ・現状及び課題

業界からの要望そして留学生の入学希望者が増加傾向にあることから留学生指導対象教員の増加を図り、併せて専門授業の他に日本語特別授業を取り入れ、地域生活、日本語力向上に取り組んでおり、成果が見られている。

- ・今後の取り組み

日本人学生が減少傾向にあり、専門的能力に乖離があることから更に強化を図る必要がある。留学生の生活がアルバイト中心者が多く、労働時間制限の厳守と出席指導が難しく、繰返し指導に傾注していく必要がある。

学生及び保護者による学校評価について

本校では学生及び保護者にも学校評価を依頼し、今後の学校運営、教育活動に役立ててまいります。

下記は平成30年度の学生、保護者の学校評価の結果です。

学校評価結果

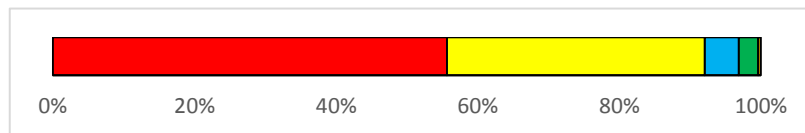
4：そう思う 3：どちらかと言えばそう思う
2：どちらかと言えばそう思わない 1：そう思わない 0：わからない

対象学生：新入生を除く全過程432名

学生評価

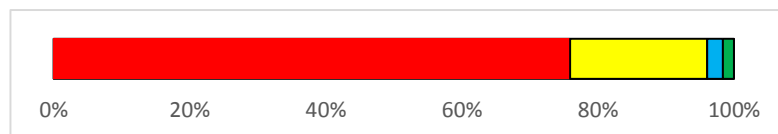
項目 1 入学後において教育方針・目標・特色などを説明され、理解ができた。

4	3	2	1	0
55.5%	36.3%	4.8%	2.7%	0.4%



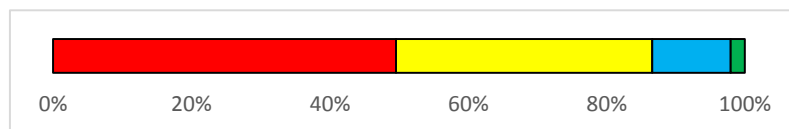
項目 2 様々な資格を取得するための体制が整っていると思う。

4	3	2	1	0
75.9%	20.1%	2.3%	1.6%	0.0%



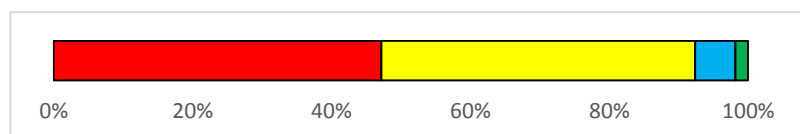
項目 3 先生は、授業で理解出来ない所を解るまで丁寧に教えてくれる。

4	3	2	1	0
49.5%	37.0%	11.3%	2.1%	0.0%



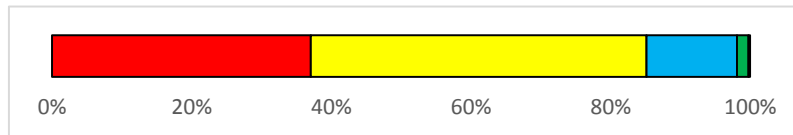
項目 4 先生は、授業で関心や意欲を高める授業を目指して工夫してくれる。

4	3	2	1	0
47.2%	45.1%	5.8%	1.9%	0.0%



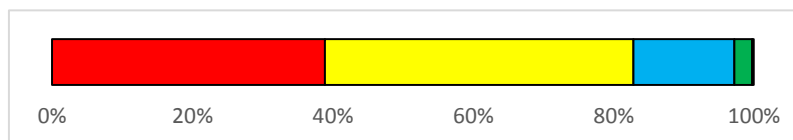
項目 5 先生の授業は分かりやすい。

4	3	2	1	0
37.0%	48.1%	13.0%	1.6%	0.2%



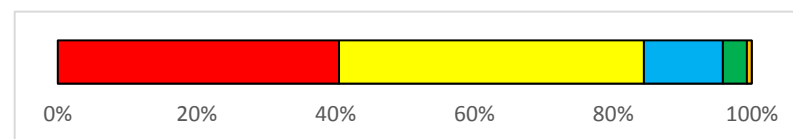
項目 6 授業で使用する教科書・プリントなどは分かりやすい。

4	3	2	1	0
38.9%	44.0%	14.4%	2.5%	0.2%



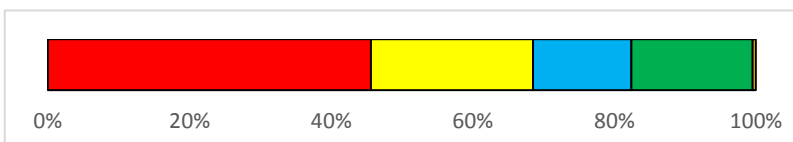
項目 7 授業の進み方は適切である。

4	3	2	1	0
40.5%	44.0%	11.3%	3.5%	0.7%



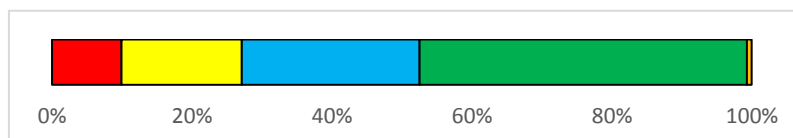
項目 8 授業中、うるさくする学生は迷惑である。

4	3	2	1	0
45.6%	22.9%	13.9%	17.1%	0.5%



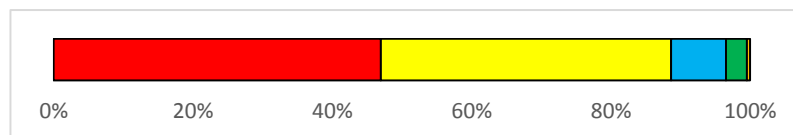
項目 9 家庭学習（予習・復習）を行なっている。

4	3	2	1	0
10.0%	17.1%	25.5%	46.8%	0.7%



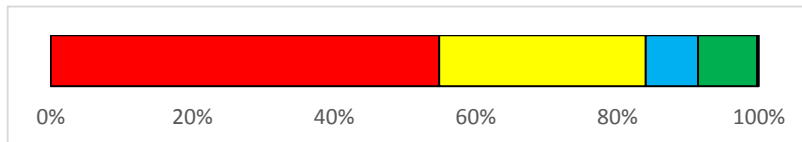
項目10 授業の内容に対して、興味・関心を持つ事が出来た。

4	3	2	1	0
47.0%	41.7%	7.9%	3.0%	0.5%



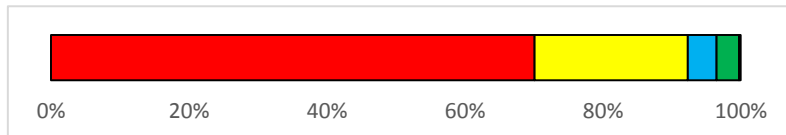
項目11 毎日、遅刻・欠席・早退しないよう学校生活を送る事ができた。

4	3	2	1	0
54.9%	29.2%	7.4%	8.3%	0.2%



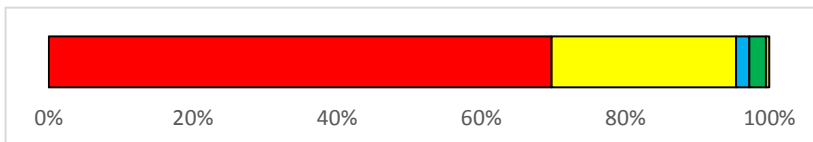
項目12 交通安全を心がけ、交通ルールを守って登下校することが出来た。

4	3	2	1	0
70.1%	22.2%	4.2%	3.2%	0.2%



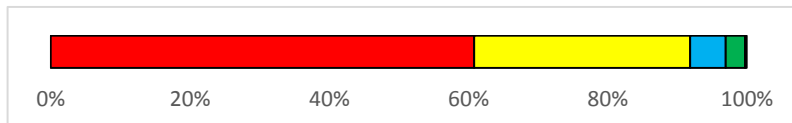
項目13 挨拶など、礼儀正しく出来た。

4	3	2	1	0
70.1%	25.7%	1.9%	2.3%	0.5%



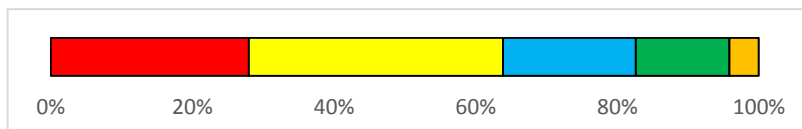
項目14 毎朝のホームルームでの連絡等がきちんと伝わっている。

4	3	2	1	0
60.9%	31.0%	5.1%	2.8%	0.2%



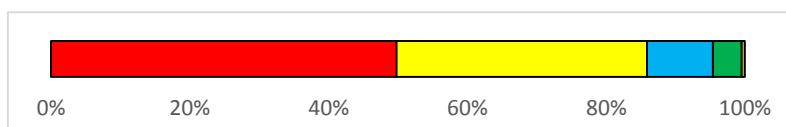
項目15 学校からの連絡を、きちんと保護者に伝えている。

4	3	2	1	0
28.0%	35.9%	18.8%	13.2%	4.2%



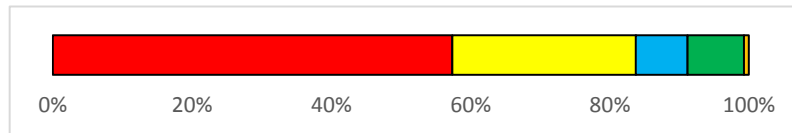
項目16 悩み事や相談事について、担任に相談しやすい。

4	3	2	1	0
49.8%	36.1%	9.5%	4.2%	0.5%



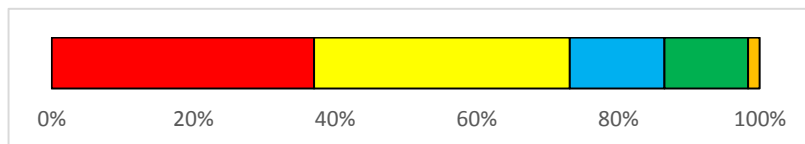
項目17 自分の悩みを話せる友人がいる。

4	3	2	1	0
57.4%	26.4%	7.4%	8.1%	0.7%



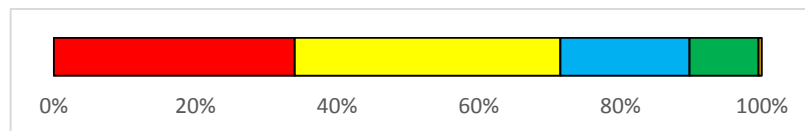
項目18 クラスの中に居るとほっとしたり明るい気分になれる。

4	3	2	1	0
37.0%	36.1%	13.4%	11.8%	1.6%



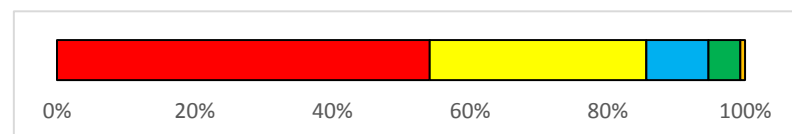
項目19 教室中は勉強に集中できる環境となっている。

4	3	2	1	0
34.0%	37.5%	18.3%	9.7%	0.5%



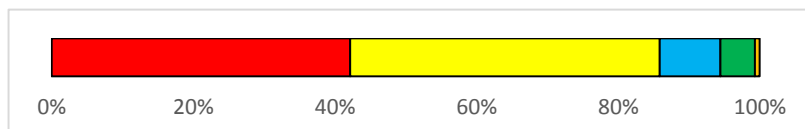
項目20 校舎・実習場の設備が整っている。

4	3	2	1	0
54.2%	31.5%	9.0%	4.6%	0.7%



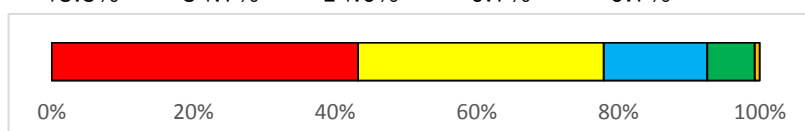
項目21 実習教材が十分整っており、活用されている。

4	3	2	1	0
42.1%	43.8%	8.6%	4.9%	0.7%

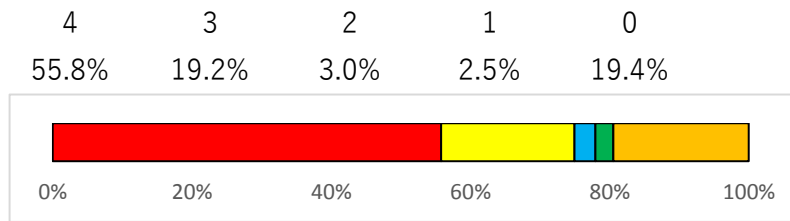


項目22 校舎内外の清掃が行き届いている。

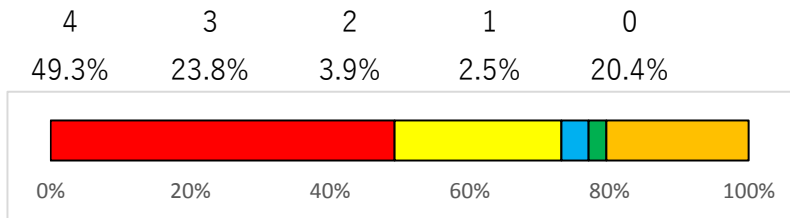
4	3	2	1	0
43.3%	34.7%	14.6%	6.7%	0.7%



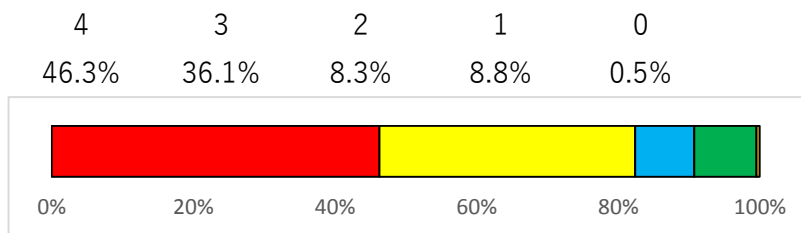
項目23 就職活動を適切に指導してくれる。



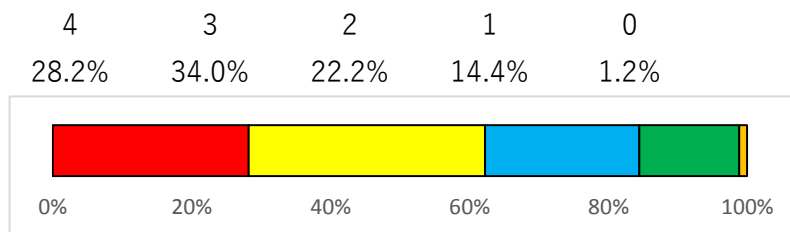
項目24 就職先の情報が、すぐ手に入りやすくなっている。



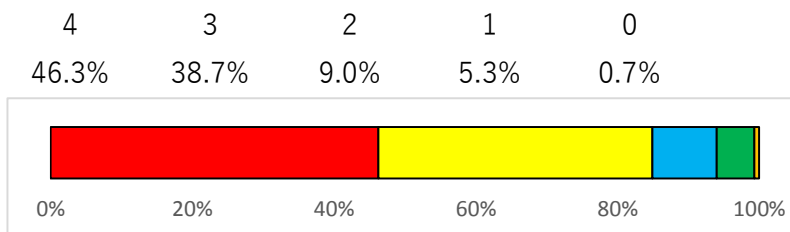
項目25 学校行事に参加するのは楽しい。



項目26 学校生活を有意義に過ごせるクラブ・行事が充実している。



項目27 全体として、学校生活は充実したものとなっていると思う。



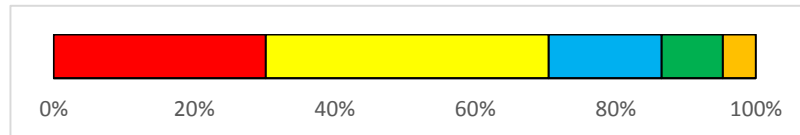
学校評価結果

4 : そう思う 3 : どちらかと言えばそう思う
2 : どちらかと言えばそう思わない 1 : そう思わない 0 : わからない

保護者評価

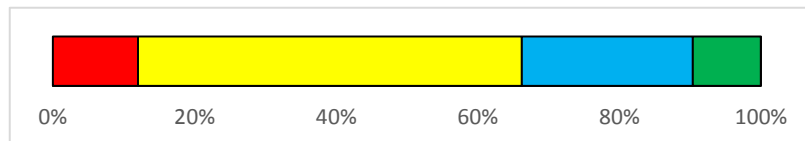
項目 1 学校は、学生の学習や活動について保護者への連絡を行なっている。

4 3 2 1 0
30.2% 40.3% 16.1% 8.7% 4.7%



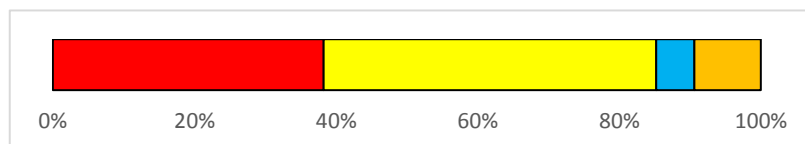
項目 2 学校は、日常の教育に保護者の要望を取り入れてくれる。

4 3 2 1 0
12.0% 54.2% 24.1% 9.6% 0.0%



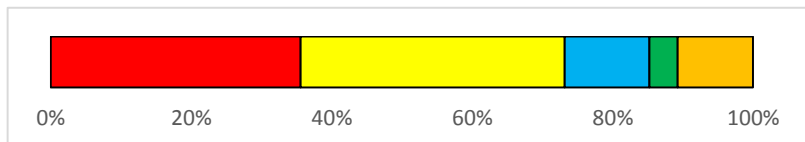
項目 3 学校は、学校指導が充実しており学力向上に十分な成果を挙げている。

4 3 2 1 0
38.3% 47.0% 5.4% 0.0% 9.4%



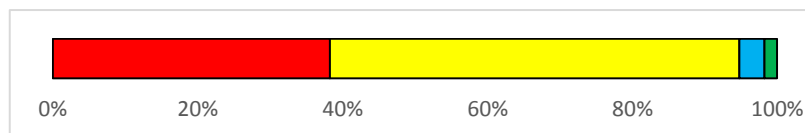
項目 4 学校は、進路に関する連絡や情報を行なっている。

4 3 2 1 0
35.6% 37.6% 12.1% 4.0% 10.7%



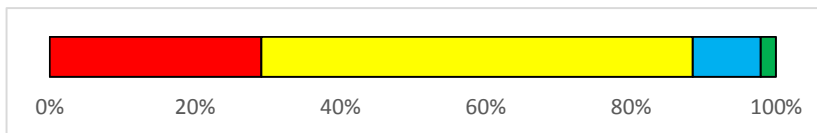
項目 5 学校は、学生の実態に応じた適切な生徒指導を行っている。

4 3 2 1 0
38.3% 56.5% 3.5% 1.7% 0.0%



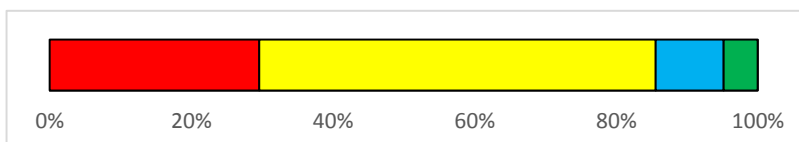
項目 6 学校は、学生が抱える多様な問題に対して適切な指導を行っている。

4	3	2	1	0
29.2%	59.4%	9.4%	2.1%	0.0%



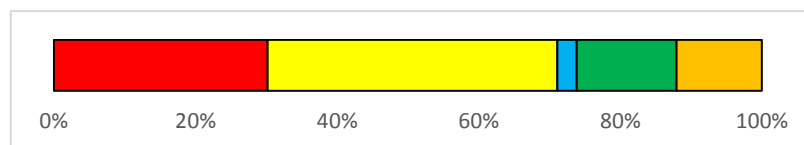
項目 7 学校は、教育方針や教育目標などを解りやすく伝えている。

4	3	2	1	0
29.6%	56.0%	9.6%	4.8%	0.0%



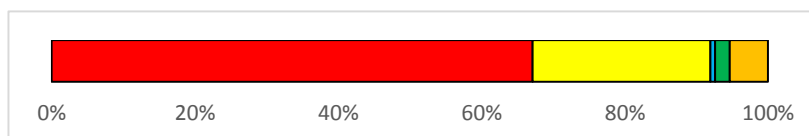
項目 8 交通安全を心がけ、交通ルールを守って登下校する指導を行っている。

4	3	2	1	0
30.2%	40.9%	2.7%	14.1%	12.1%



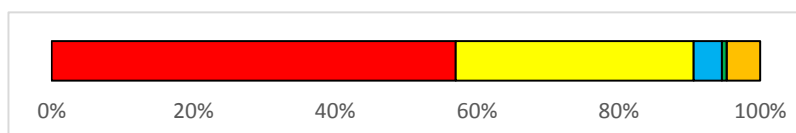
項目 9 校舎・実習場の設備が整っている。

4	3	2	1	0
67.1%	24.8%	0.7%	2.0%	5.4%



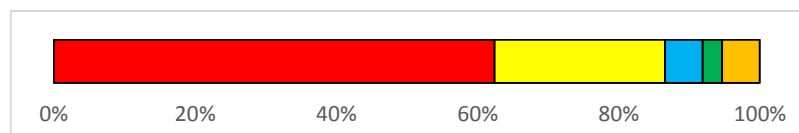
項目10 楽しそうに学校へ通っている。

4	3	2	1	0
57.0%	33.6%	4.0%	0.7%	4.7%

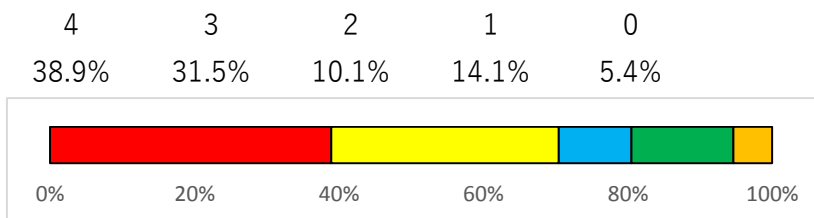


項目11 毎日遅刻せず、きちんと学生生活を送っている。

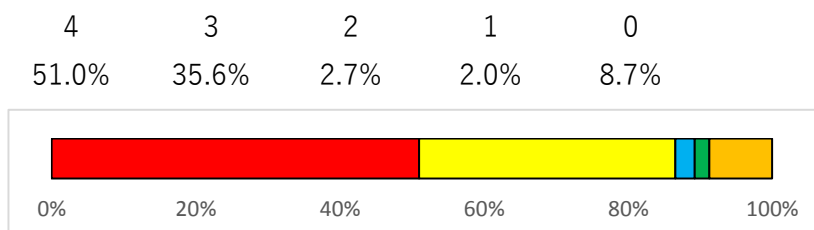
4	3	2	1	0
62.4%	24.2%	5.4%	2.7%	5.4%



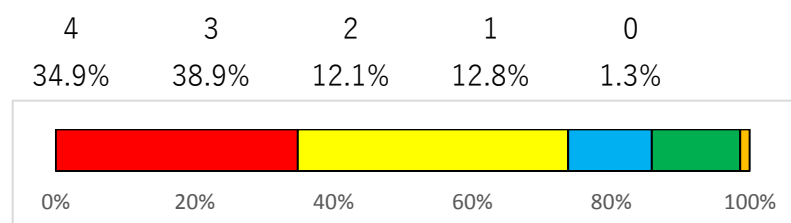
項目12 学校からの連絡を、きちんと伝えている。



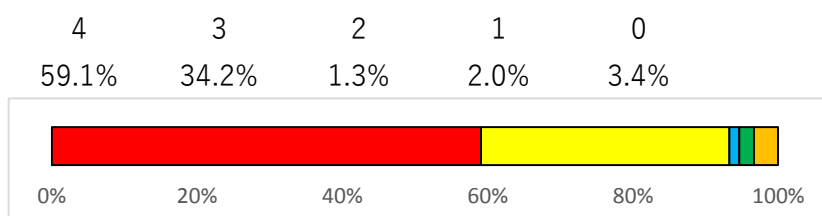
項目13 クラスメイトと上手く付き合っていると思う。



項目14 家族に学校での出来事を話してくれる。



項目15 全体として、学校生活は有意義に過ごせている。



平成30年度生徒、保護者の学校評価に対する現状及び課題と今後の取り組み

1. 学生評価-

・現状及び課題

教育理念目標、教育活動、学修評価、学生支援及び教育環境に関し、全校生（新入生を除く）によるアンケートを実施、概ね教職員評価に沿ったものとなっており、明確な方針の基、継続実施している。

・今後の取り組み

指導基準に基づいたカリキュラムに沿った授業を行っているなか、進捗度合に少数ではあるが温度差が見受けられ、補習授業等を取り入れ豊かな感性を備えられる学生を育てていくことに傾注しており、継続実施している。

2. 保護者評価

・現状及び課題

教育活動、学修評価、学生支援、教育環境に関し、全校生（新入生除く）保護者によるアンケートを実施、学校生活は有意義に過ごせており、良好と判断している。少数意見として生活内容等、三者コミュニケーション不足が感じられる部分が見受けられる。

・今後の取り組み

教育活動については概ね三者良好と判断するも、コミュニケーションスキル向上に日常の活動訓練と併せ、保護者への便覧を増していく必要がある。